



全国371拠点全てのオフィス系事業所で国内最大規模となる廃棄物ゼロエミッションを達成!

富士通グループが国内に展開する全371拠点のオフィス系事業所において、廃棄処分時の単純焼却や埋立をゼロにするゼロエミッションを達成しました。これは機密文書と一般古紙類及び産業廃棄物が対象であり、オフィスにおける廃棄物のゼロエミッションとしては国内最大規模となるものです。

廃棄物を再資源化し持続可能な循環型社会へ

2007年度から2009年度までの環境目標「第5期富士通グループ環境行動計画」に掲げたオフィス系事業所における廃棄物ゼロエミッション[※]の達成を目指し、富士通グループでは機密文書やプラスチック類をはじめとするオフィスごみのリサイクルに取り組んできました。

紙ごみにおいては、2009年3月に国内初となるペーパーリサイクルシステムを構築し、機密文書と一般古紙類を近隣事業所毎に効率的に回収・運搬して、機密文書処理時のセキュリティをより高いレベルに統一。機密文書と一般古紙類を全てリサイクルできる仕組みを整えました。産業廃棄物においては、OA機器類を富士通

のリサイクルセンターで処理し、その他はリサイクル処理の会社に委託しています。

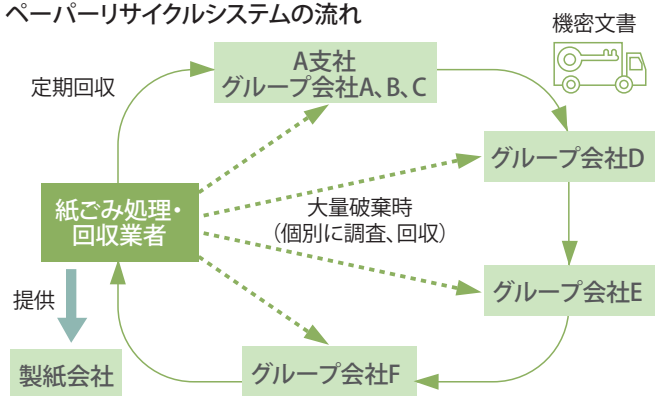
その結果、2010年7月には富士通グループが国内に展開する全てのオフィス系事業所371拠点において、機密文書と一般古紙類及び産業廃棄物のゼロエミッションを達成しました。

今後もゼロエミッションを継続するとともに、第6期環境行動計画に掲げたさらなる環境活動のレベルアップに取り組んでいきます。

※廃棄物ゼロエミッション

企業活動を通じて発生する廃棄物を、新たに他の分野の原材料として活用することで、廃棄物ゼロを目指す取り組み。

ペーパーリサイクルシステムの流れ



「2010富士通グループ 社会・環境報告書」



2010年7月に「2010富士通グループ 社会・環境報告書」を発行しました。社会的側面・環境的側面に関する考え方、取り組み、成果に加え、今回は富士通グループが掲げる3つの事業方針「お客様のお客様起点」「グローバル起点」「地球環境起点」とCSRへの取り組みを特集で報告。環境的側面では「自社の事業活動に伴う環境負荷低減」「お客様・社会の環境負荷低減」「先端グリーンICTの研究開発」に焦点を当て、様々な事例や実績を掲載しています。

<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/communication/report/2010/>

未来が変わる。日本が変える。 **25**

富士通グループはチャレンジ25キャンペーンに参加しています。

FUJITSU JOURNAL
富士通ジャーナル

発行 富士通株式会社
マーケティング本部 eマーケティング部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2
(夕留シティセンター)
印刷 富士通アプリコ株式会社

本誌ならびに本誌掲載の製品・サービスに関するお問い合わせ先

富士通コンタクトライン TEL 0120-933-200
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)
URL <http://jp.fujitsu.com/about/journal/contact/>

※本誌記事中のプログラム名、CPU名、システム名等は各メーカーの商標、または登録商標です。
※本誌に掲載されている内容については、取材時点によるものです。
※本誌は、森林認証紙を使用しています。また、印刷インキは大豆インキを使用しています。

©富士通株式会社2010 本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。
Copyright ©2010 by FUJITSU LIMITED

